

2003年1月24日
川崎製鉄株式会社

スーパーハイスレンド H（外法一定 H 形鋼）の大幅納期短縮の実現について

川崎製鉄では、ファブリケーターにおける鉄骨受注の短納期化に対応するため、これまで製造リードタイムの短縮に取り組んでまいりましたが、本年 2 月製造分より、当社の外法一定 H 形鋼「スーパーハイスレンド H」の大幅な納期短縮を行なうことといたしました。

これは、当社水島製鉄所において、オーダー受付～出鋼～圧延～精整～出荷までの全ての形鋼製造工程の作業を見直すことにより、システム改善・切断作業のオンライン化・精整能力向上など、多岐にわたる改善によって実現したものです。

具体的な納期短縮については、共通サイズでのリードタイム（オーダー切～納入まで）が従来は 30～35 日であったものが 20～25 日に、拡大サイズでは 50～55 日が 30～35 日に、それぞれ短縮されます。

外法一定 H 形鋼「スーパーハイスレンド H」は、1989年に国内で初めて販売を開始し、最大 1000mm 高さを含めて 42 シリーズ・292 サイズにおよぶ国内最多の豊富なサイズレパートリーを有しています。

当社では、昨年より実施している月 3 回ロール化対応と今回の大幅な納期短縮実現により、お客様の利便性向上によりいっそう貢献するものと考えております。

以上

（問い合わせ先） 川崎製鉄 広報室 03-3597-3166